

28b: 大腿骨頸部骨折患者に対する地域連携の実施割合

分母	大腿骨頸部骨折で入院し、大腿骨頸部の手術を受けた症例
分子	分母のうち、「地域連携※」に関する管理料を算定した症例
備考	以下の場合を除外 ・死亡退院を除く ・一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く ※地域連携診療計画加算、地域連携診療計画管理料、診療情報提供料(Ⅰ)、退院時共同指導料2、開放型病院共同指導料(2)、介護支援等連携指導料
概要	大腿骨頸部骨折は、足の付け根の骨折で高齢者に多く転倒などで受傷します。寝たきりになることが多いため、早期に手術し、運動開始、離床を図ります。 これまでは、1つの病院で手術とリハビリテーションを行っていましたが、地域の病院が共同で治療計画を立て、それぞれの得意分野を担当する「地域完結型医療」を推進しています。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20190401	20200331	54	35	64.81%
210111438	20200401	20210331	72	58	80.56%
210111438	20210401	20220331	16	11	68.75%
210111438	20220401	20230331	14	9	64.29%
210111438	20230401	20240331	79	67	84.81%
210111438	20240401	20250331	79	72	91.14%
210111438	20250401	20260331			#DIV/0!
210111438	20260401	20270331			#DIV/0!
210111438	20270401	20280331			#DIV/0!
210111438	20280401	20290331			#DIV/0!
210111438	20290401	20300331			#DIV/0!
210111438	20300401	20310331			#DIV/0!

